

区自治協議会提案事業 事業評価書

江南区自治協議会

区 分	内 容
テーマ・事業名	誰でも安心して安全に暮らせるまちづくりプロジェクト 【事業費予算 1,500千円】
事業目的・概要	<p>【目的】 災害発生時などにおいて、具体的にどのような備えが役に立つか、どのような対応が必要かを習得してもらうため、PR活動等を実施する。 また、子どもから大人まで「支え合い」「助け合い」を考えるきっかけを作り、誰もが安心・安全に暮らせるまちを目指す。</p> <p>【概要】 ・バッククッキングパンフレットを活用した防災訓練での講習会や、防災グッズ等を配布 ・助け合い絵本の横展開と活用 ・地域の茶の間パンフレットの作成</p>
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	<p><バッククッキングの講習会, レシピパンフの作成・配布> 地域の防災イベントの場を借りて、被災した際の具体的な知識として「バッククッキング」を紹介し、併せてレシピ等の配布を行った。 ○開催日等: 令和元年10月6日 ○参加人数: 約400名(大江山合同訓練) ○内容等: バッククッキングによるごはん・親子丼の試食調理及びレシピ等の配布</p> <p><災害・防犯用グッズの作成・配布> 災害・防犯用グッズとしてLEDライトを作成し、来年度開催される地域での防災訓練などで配布する。</p> <p><助け合い絵本(紙芝居バージョン)の作成> 親子・家族のコミュニケーションの中から、子どもも大人も「支え合い」「助け合い」を考えるきっかけのために、江南区親善大使を登場人物とした小学校低学年向けの紙芝居を製作した。 ○配布先: 区内図書館、保育園、ひまわりクラブなど</p> <p><地域の茶の間パンフレットの作成> 自分の家の近くの茶の間はどこか、いつ開催しているのか、茶の間を立ち上げたいがどうすればよいか分かるパンフレットを江南区5地区ごとに作成した。 ○配布先: 各地区ごとに全戸配布、支えあいの仕組みづくり会議など</p>
事業の評価 <small>(地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)</small>	<p>《災害時に役立つ調理方法を紹介するパンフレットの作成や、防災グッズ等を配布》 ○実際に作ってもらい、食べてもらうことで、バッククッキングの周知が図れた。 ○レシピを配布することで、手軽に実践できることが伝わり、各家庭などで「作ってみたい」等の声をいただけた。 ○防災イベントの会場としたことで、関心の高い方が多く見受けられ、効率的にPRできた。</p> <p>《助け合い・支え合い絵本(紙芝居バージョン)の製作》 ○支えあいのしくみづくり会議や紙芝居読み聞かせのボランティアさんなどと意見交換を行うことができ、様々な視点を取り入れることができた。 ○江南区親善大使を登場人物とすることで、子どもにも親しみやすい内容となった。</p>
備考	・部会メンバーの地域や活動とリンクしてより良い事業となった。